



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月30日

上場会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社
コード番号 4765 URL <https://www.sbiglobalam.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 小笠原 靖行

TEL 03-6229-0812

四半期報告書提出予定日 2024年2月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,576	16.1	1,670	10.1	2,007	11.5	1,258	15.2
2023年3月期第3四半期	6,526	8.9	1,517	0.2	1,799	2.9	1,091	4.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,129百万円 (14.4%) 2023年3月期第3四半期 1,319百万円 (20.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2024年3月期第3四半期	14.03	
2023年3月期第3四半期	12.18	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期第3四半期	18,170	15,834	86.4	174.99
2023年3月期	21,356	16,799	77.2	183.79

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 15,691百万円 2023年3月期 16,481百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2023年3月期		8.25		12.75	21.00
2024年3月期		8.50			
2024年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の期末配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

業績予想につきましては、現時点では未定であります。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 新生インベストメント・マネジメント株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	89,673,600 株	2023年3月期	89,673,600 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	120 株	2023年3月期	170 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	89,673,480 株	2023年3月期3Q	89,673,430 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2024年1月30日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
3. その他	12
継続企業の前提に関する重要事象等	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日)は、世界的にインフレが落ち着く一方、我が国においては想定以上の物価上昇や為替相場の円安傾向が進むことで、複雑な市場環境となりましたが、当社の連結業績は増収増益、そして売上および全ての利益項目で過去最高を更新することになりました。

アセットマネジメント事業においては、中心となるSBIアセットマネジメント株式会社において公募インデックスファンドの新商品投入など積極的な施策が寄与し、なかでもインデックスファンドの運用残高は前年同期末比で71.1%も増加し、2023年12月末の合計運用残高は5.15兆円となりました。また、運用残高の拡大に伴い運用報酬(信託報酬)が増加し、当第3四半期連結累計期間でのセグメント売上高は、前年同期の4,958百万円から1,085百万円(21.9%)の増収となる6,043百万円となりました。また、セグメント利益は、前年同期の1,135百万円から13.2%の増益となる1,285百万円となりました。

ファイナンシャル・サービス事業においては、当第3四半期は新NISA関連におけるセミナー・資産運用フェア等の開催が増えたことで、スポンサー関連の売上は伸び、また投資信託関連ツールも引き続き伸長したものの、株式関連ニュース配信の売上が減少し、セグメント売上高は、前年同期比2.3%の減収となる1,532百万円となりました。セグメント利益は前年同期の381百万円から1.0%の増益となる385百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が前年同期の6,526百万円から1,049百万円(16.1%)の増収となる7,576百万円となりました。

また、売上原価は、前年同期の3,054百万円から587百万円(19.2%)増加し3,642百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同期の1,955百万円から308百万円(15.8%)増加し2,263百万円となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、前年同期の1,517百万円から153百万円(10.1%)の増益となる1,670百万円となりました。

営業外損益は、前年同期と比べ純額で54百万円増加し、当第3四半期連結累計期間の経常利益は、前年同期の1,799百万円から207百万円(11.5%)の増益となる2,007百万円となりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期の1,091百万円から166百万円(15.2%)の増益となる1,258百万円となりました。

[連結業績の概要]

	2023年3月期第3四半期 連結累計期間		2024年3月期第3四半期 連結累計期間		増減	
	金額(千円)	利益率	金額(千円)	利益率	金額(千円)	比率
売上高	6,526,688		7,576,008		1,049,320	16.1%
営業利益	1,517,129	23.2%	1,670,503	22.0%	153,373	10.1%
経常利益	1,799,872	27.6%	2,007,315	26.4%	207,443	11.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,091,945	16.7%	1,258,394	16.6%	166,448	15.2%

連結売上高は第3四半期として、12期連続の増収、7期連続で過去最高売上を更新しました。

営業利益は第3四半期として、4期連続の増益、3期連続の過去最高益を記録しました。

経常利益は第3四半期として、15期連続の増益、12期連続の過去最高益を記録しました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は第3四半期として、4期連続の増益及び過去最高益を記録しました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第3四半期連結累計期間 2022年4月1日から 2022年12月31日まで		当第3四半期連結累計期間 2023年4月1日から 2023年12月31日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
アセットマネジメント事業	4,958,580	76.0	6,043,868	79.8	21.9
ファイナンシャル・サービス事業	1,568,107	24.0	1,532,140	20.2	△2.3
連結売上高	6,526,688	100.0	7,576,008	100.0	16.1

1) アセットマネジメント事業

アセットマネジメント事業においては、中心となるSBIアセットマネジメント株式会社において公募インデックスファンドの新商品投入など積極的な施策が寄与し、なかでもインデックスファンドの運用残高は前年同期末比で71.1%も増加し、2023年12月末の合計運用残高は5.15兆円となりました。また、運用残高の拡大に伴い運用報酬(信託報酬)が増加し、当第3四半期連結累計期間でのセグメント売上高は、前年同期の4,958百万円から1,085百万円(21.9%)の増収となる6,043百万円となりました。また、セグメント利益は、前年同期の1,135百万円から13.2%の増益となる1,285百万円となりました。

2) ファイナンシャル・サービス事業

ファイナンシャル・サービス事業においては、当第3四半期は新NISA関連におけるセミナー・資産運用フェア等の開催が増えたことで、スポンサー関連の売上は伸び、また投資信託関連ツールも引き続き伸長したものの、株式関連ニュース配信の売上が減少し、セグメント売上高は、前年同期比2.3%の減収となる1,532百万円となりました。セグメント利益は前年同期の381百万円から1.0%の増益となる385百万円となりました。

（2） 財政状態に関する説明

資産合計は前連結会計年度末と比較して3,185百万円減少し、18,170百万円となりました。

これは、主に流動資産が7,681百万円減少し、固定資産が4,501百万円増加したことによるものであります。

流動資産の減少は、主として未収入金が9,409百万円減少したことと、現金及び預金が1,245百万円純増したためです。未収入金は主として「モーニングスター」ライセンス返還債権等の回収に伴う減少であります。現金及び預金の純増は、前述の未収入金の回収、配当金の支払、納税、投資運用の結果によるものです。

固定資産の増加は、主として投資有価証券が4,429百万円増加したことによるものであります。これは、主に5,477百万円の安定運用の債券関連の商品を購入したことによるものであります。

また、負債合計は前連結会計年度末と比較して2,220百万円減少し、2,336百万円となりました。これは主として、税金の確定納付及び中間納税と、当期の法人税等の計上により、未払法人税等が純額で2,388百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して965百万円減少し、15,834百万円となりました。主な要因は、当第3四半期連結累計期間に1,258百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益を計上し、1,905百万円の配当を行なった結果、利益剰余金が純額で647百万円減少したことと、その他有価証券評価差額金が、投資有価証券の基準価額の変動等によって、377百万円減少したことによるものであります。

（3） 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

（4） 研究開発活動

該当事項はありません。

（5） 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場の動向を当期を通じて想定するのは難しく、故に当社グループの業績を合理的な算定で行なうことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,137,894	3,383,620
売掛金	1,483,903	2,335,207
棚卸資産	※1 1,386	※1 2,782
未収入金	9,409,529	—
その他	959,197	589,253
流動資産合計	13,991,911	6,310,863
固定資産		
有形固定資産	※2 345,777	※2 351,800
無形固定資産		
のれん	1,676,585	1,710,785
ソフトウェア	863,429	982,592
その他	39,775	65,333
無形固定資産合計	2,579,790	2,758,711
投資その他の資産		
投資有価証券	3,871,154	8,300,595
繰延税金資産	416,769	318,921
その他	142,375	127,808
投資その他の資産合計	4,430,299	8,747,325
固定資産合計	7,355,867	11,857,837
繰延資産		
株式交付費	8,587	2,073
繰延資産合計	8,587	2,073
資産合計	21,356,365	18,170,775

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	62,753	14,254
未払金	1,010,877	1,093,378
リース債務	50,646	60,817
未払法人税等	2,709,257	320,702
未払消費税等	12,179	88,000
その他	508,107	576,519
流動負債合計	4,353,822	2,153,673
固定負債		
リース債務	202,641	182,406
固定負債合計	202,641	182,406
負債合計	4,556,464	2,336,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,363,635	3,363,635
資本剰余金	4,514,168	4,528,571
利益剰余金	8,335,546	7,688,379
自己株式	△20	△20
株主資本合計	16,213,329	15,580,564
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,440	△364,145
為替換算調整勘定	254,273	475,491
その他の包括利益累計額合計	267,713	111,345
非支配株主持分	318,858	142,785
純資産合計	16,799,901	15,834,695
負債純資産合計	21,356,365	18,170,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	6,526,688	7,576,008
売上原価	3,054,325	3,642,075
売上総利益	3,472,362	3,933,933
販売費及び一般管理費	※ 1,955,232	※ 2,263,429
営業利益	1,517,129	1,670,503
営業外収益		
受取利息	115,882	60,547
受取配当金	162,319	150,248
投資有価証券売却益	18,494	131,942
その他	4,411	2,151
営業外収益合計	301,108	344,889
営業外費用		
為替差損	378	150
株式交付費償却	7,812	7,256
その他	10,175	671
営業外費用合計	18,366	8,077
経常利益	1,799,872	2,007,315
特別損失		
投資有価証券売却損	974	-
事務所移転費用	9,290	-
暗号資産評価損	5,924	-
特別損失合計	16,189	-
税金等調整前四半期純利益	1,783,682	2,007,315
法人税、住民税及び事業税	477,593	456,153
法人税等調整額	96,377	263,261
法人税等合計	573,970	719,415
四半期純利益	1,209,711	1,287,900
非支配株主に帰属する四半期純利益	117,765	29,505
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,091,945	1,258,394

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,209,711	1,287,900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△253,949	△379,301
為替換算調整勘定	363,453	221,218
その他の包括利益合計	109,503	△158,083
四半期包括利益	1,319,215	1,129,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,198,928	1,102,025
非支配株主に係る四半期包括利益	120,286	27,790

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

連結の範囲の変更

当社の連結子会社であった新生インベストメント・マネジメント株式会社は、2023年4月1日付で当社の連結子会社であるSBIアセットマネジメント株式会社を吸収合併存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 棚卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
貯蔵品	1,386千円	2,187千円
仕掛品	一千円	595千円

※2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
減価償却累計額	287,655千円	293,020千円

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
従業員給与	801,570千円	927,593千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
減価償却費	351,914千円	287,055千円
のれんの償却額	90,762千円	78,521千円

(株主資本関係)

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額 (円)	基準日	効力発生日
2022年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	807,060	9.00	2022年3月31日	2022年6月1日
2022年9月22日 取締役会	普通株式	利益剰余金	739,805	8.25	2022年9月30日	2022年12月1日

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額 (円)	基準日	効力発生日
2023年5月9日 取締役会	普通株式	利益剰余金	1,143,338	12.75	2023年3月31日	2023年6月1日
2023年9月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	762,224	8.50	2023年9月30日	2023年12月1日

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整に関する事項	四半期連結損益計算書計上額
	アセットマネジメント事業	ファイナンシャル・サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,958,580	1,568,107	6,526,688	-	6,526,688
セグメント間の内部売上高又は振替高	130	18,056	18,187	△18,187	-
計	4,958,711	1,586,164	6,544,875	△18,187	6,526,688
セグメント利益	1,135,785	381,344	1,517,129	-	1,517,129

当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整に関する事項	四半期連結損益計算書計上額
	アセットマネジメント事業	ファイナンシャル・サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,043,868	1,532,140	7,576,008	-	7,576,008
セグメント間の内部売上高又は振替高	528	3,447	3,975	△3,975	-
計	6,044,396	1,535,587	7,579,983	△3,975	7,576,008
セグメント利益	1,285,379	385,123	1,670,503	-	1,670,503

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	6,544,875	7,579,983
セグメント間取引消去	△18,187	△3,975
四半期連結損益計算書の売上高	6,526,688	7,576,008

(単位:千円)

セグメント利益	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,517,129	1,670,503
セグメント間取引消去	-	-
四半期連結損益計算書の営業利益	1,517,129	1,670,503

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	アセットマネジメント事業	ファイナンシャル・サービス事業	計		
データ・ソリューション	-	1,327,142	1,327,142	-	1,327,142
メディア・ソリューション	-	240,965	240,965	-	240,965
アセットマネジメント	4,958,580	-	4,958,580	-	4,958,580
顧客との契約から生じる収益	4,958,580	1,568,107	6,526,688	-	6,526,688
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	4,958,580	1,568,107	6,526,688	-	6,526,688

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	アセットマネジメント事業	ファイナンシャル・サービス事業	計		
データ・ソリューション	-	1,218,204	1,218,204	-	1,218,204
メディア・ソリューション	-	313,935	313,935	-	313,935
アセットマネジメント	6,043,868	-	6,043,868	-	6,043,868
顧客との契約から生じる収益	6,043,868	1,532,140	7,576,008	-	7,576,008
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	6,043,868	1,532,140	7,576,008	-	7,576,008

（1株当たり情報）

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	12円18銭	14円03銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額（千円）	1,091,945	1,258,394
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額（千円）	1,091,945	1,258,394
普通株式の期中平均株式数（株）	89,673,430	89,673,480
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。		

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。